

# 東の風



やさしく  
かしこく  
たくましく

No.10

平成29年4月27日(木)

文責：園田

学校教育目標：心豊かに自ら学びたくましく生きる子どもの育成

自分のために  
みんなのために 東っ子は

## きまりを守る!



4月初めの始業式の話の中で、「きまりを守る」ことについて下記のような話をしました。(抜粋)

新しい学年になり、色々な新しいことができる。その新しいことをやって自分の力を伸ばしていくためにも、その前提としてまずやらなければいけない必要な事、大事なことがある。それは「きまりを守る」ということ。

それは、「みんなが自分の命を守ったり、友達と仲良く生活したりするために必要なこと」だということ。色々なきまりがあるが、東小学校にも「よいこのきまり」がある。

たくさんのきまりの中で、まずは次の4つの事からしっかり守って、やってほしいということ。

- ① 遅刻0。朝は、7時50分までに登校します。
- ② 心を込めて、自分から元気に挨拶をします。
- ③ 靴やシューズ、トイレのスリッパは、かかとをそろえて並べます。
- ④ 友達は、「君」や「さん」をつけて呼びます。

〇〇さん、おはよう!



〇〇君、おはよう!



自分は、「きまりを守れている。守ろうとしている。できる」と言えるように、しっかり取り組みます。

## 一日のスタートが大事です!

### ① 登校は 7時50分までに



朝の登校。本校は正式な始業時刻は8時ですが、子ども達は登校後、荷物を整理したりする時間も必要です。ですからその時間を確保し、8時からすぐ活動できるように7時50分までに登校することになっています。昨年度感じたのは、人数の割に、遅刻が多いということ。7時50分だけでなく8時にさえも間に合わない。遅れていても急ごうとせず、のんびりとした様子で登校してくる子達もいて、なかなか改善しませんでした。一日のスタート、朝一番から生活リズムが崩れていては、その後の学校生活にも影響します。また、「少しくらい遅れても良い」という時間にルーズな感覚(大人の社会ではそれでは仕事上の信用・信頼を失います。)や、「きまりは守っても守らなくてもよい」というような自己中心的なおかしな考え方の癖をつけさせたくありません。(今現在も、そして将来、大人になり社会人になってからも、それでは困りますね。)

決められた登校時刻を守り、その時刻までに全員が登校する学校。これは特別ではなく、当たり前の姿です。(特別な事情がある場合は別です。)

始業式の話で改めて強調したせいか、新学期になり登校時刻が少し早くなったように感じています。以前より意識するようになったのでしょうか。良い傾向です。「やろうと思えばできる。」という証明でもあります。「間に合うように行動しよう。」「自分の為にもきまりは守ろう。」そう意識して生活することが大切です。

夜更かししないで寝る。決まった時刻に起きる。素早く準備する。登校時刻から逆算して間に合う時刻に家を出る・・・等、子ども自身がやるべきことがあります。時間に合わせて朝食の用意など、ご家庭のご協力が必要です。子ども達への声掛けと共に、その点もご協力よろしくをお願いします。

## 遊具もピカピカです。

## ありがとうございました。



子ども達が日々遊んでいる学校の遊具類。市の学校環境整備員の方々が春休みの間に、何日もかけてきれいにペンキを塗っていただきました。おかげ様で気持ちよく遊べているようです。本校は色々な方に支えて頂いています。ありがとうございました。